教育委員会定例会（平成２６年３月）会議録

１　日　　時	平成２６年３月７日（金）１５：００～１６：４０
２　場　　所	新居浜市庁舎３階　応接会議室
３　出　席　者	委 員 長　宮内　文久 委　　員　長野　美和子　三木　由紀子　伊藤　嘉秀 教 育 長　阿部　義澄 事務局長　藤田　佳之 総括次長　木村　和則 次　　長　坂本　睦美 課　　長　加藤　京子　横井　邦明　渡辺　環　伊藤　繁次郎
４　教育長の一般報告	教育長の報告 ２月分行事報告及び３月分行事予定について その他
５　記録者氏名	社会教育課　岡部　文仁
６　会議の概要	＜教育長の一般報告＞ ＜報告＞ 報告第１号　　専決処分の報告について（平成２５年度補正予算［第６号］の議案送付について） 報告第２号　　専決処分の報告について（平成２６年度当初予算の議案送付について） ＜議案＞ 議案第１０号　新居浜市スポーツ推進委員の委嘱について 議案第１１号　平成２６年度新居浜市入学準備金貸付者の決定について ＜いじめ、不登校等生徒指導関係＞ ＜その他＞ 平成２６年度教育委員会取組方針（子どもたちの成長を願って）（案）について

宮内委員長	それでは定刻がまいりましたので、ただ今から平成２６年第３回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。 本日の会議録署名委員は、三木委員さん、長野委員さんにお願いいたします。 ３月の定例会の会期につきましては、事務局職員の人事異動についての審議等がございますことから、新居浜市教育委員会会議規則第５条第２項の規定によりまして、会期を本日３月７日から３月３１日まで延長したいと思いますが、ご異議はございませんか。 （異議なし） 平成２６年第２回定例会会議録の承認につきましては、長野委員さん、伊藤委員さんにご署名をいただいております。 それでは、教育長さんの一般報告をお願いいたします。
阿部教育長	それでは、一般報告を行います。資料の２ページをご覧ください。 ２月の主な行事についてご報告いたします。 ７日　平成２５年度愛媛県学校安全優良校に浮島小学校が選ばれ表彰を受けました。浮島小学校は新居浜市教育委員会から平成２４・２５年に「新居浜市障がい児防災教育推進校」の指定校として、障がい児防災教育の先進校としての役割を果たしていることが認められました。 第２回新居浜市青少年センター運営協議会が開催され、青少年の善行表彰等について審議されました。 ９日　第２４回新居浜グローバルパーティーが開催され、２１か国の方々がそれぞれの国の衣装や歌やレクリエーションゲーム等を披露し、楽しいひとときを過ごしました。８１名の外国の方々が参加し、最も多くはインドネシア２３名、中国１５名、アメリカ１１名でした。また、南アメリカや中東からの参加者もいました。グローバル化というのを肌で感じることができました。市内の高校生も参加し、外国の民族衣装を身に付け楽しんでいる様子が多数見受けられました。 １０日　「第４２回ＪＡ共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクール」において内閣府特命担当大臣賞(大賞)を泉川中学校１年生阿部侑樹さんが受賞し、栄誉とすぐれた芸術性・努力

	に対し市長表彰が行われました。今年度は、全国の小中学生から１６万点の応募があり、その中から３点が、内閣府特命担当大臣賞(大賞)として選ばれました。 １１日　第５５回新居浜市民マラソン大会がマラソン日和ともいえる天候の中、７７９名の選手が参加し開催されました。小中学生のスポーツ少年団や中学校の部活動単位での参加が見られ、家族や応援者の歓声が多く聞こえる中、選手たちは力走していました。 「明るい未来のために、持続可能な地域づくりを考える」ことを目的に、四国ＥＳＤシンポジウムが新居浜市で開催されました。ＥＳＤの推進拠点に位置付けられるユネスコスクールへの申請を、新居浜市教育委員会が今年度から、市内小中学校で取り組んでいることから開催となりました。 ２０１３度差別をなくする市民の集い～ハートＦＵＬＬ新居浜～が開催され、第１部として新居浜西高等学校人権委員会の生徒たちが、広島県福山市の福山市人権平和資料館やホロコースト記念館を訪問し、学んだことを発表してくれました。「内容に衝撃を受けただけではなく、私たち自身が率先して戦争の醜さや悲惨さを語り継がなくてはいけない」と語ってくれました。また、第２部の人権啓発劇では、結婚や就職時に起こる部落差別問題を取り上げ、父親に「差別はやめて！」と訴える、「私を変えるものは・・・」が上演されました。 １２日　新居浜市立東中学校女子駅伝チームが、第６４回愛媛駅伝競走・第１０回駅伝選手権大会において優勝し、新たに創設した『市スポーツわくわく賞』が贈られました。これまで、全国大会で準優勝以上の成績を残した個人や団体に贈る市スポーツ賞がありましたが、県大会で「小中学生が驚きと感動を与える成績で優勝したとき」に贈る『市スポーツわくわく賞』が設けられました。 １３日　「民話の里・すみの」の直野真寿美会長と横川アケミさん、「新居浜南高等学校家庭クラブ」の石井優希さんと武田峻弥さん・顧問の日野梓先生が、平成２５年度愛媛未来づくり協同提案事業において,「鷲尾勘解治ものがたり～ふるさとの偉人伝～」「つばきの木は見ていた別子銅山坑夫物語　家族の絆」の絵本と紙芝居が完成し、市長に報告に来られました。角野小学校での読み聞かせ活動において活用してくれています。

	１４日　５日から開催されていた第３３回新居浜こども美術展は、平面３８０点、立体３８０点、書写３８０ 点の総計１，１４０作品が展示され、平日に学級や学年での鑑賞や、学校帰りや勤務帰り、昼休みの合間を利用しての鑑賞者が多く見られました。土日には親子、祖父母と連れ立っての鑑賞者も見られました。８日間の開館で２，６２１人の鑑賞者でした。 １６日　平成２５年度新居浜市ＰＴＡ連合会研究大会が開催されました。いじめの解決法やパネルディスカッションが行われました。講演として愛媛大学教育学部教授平松義樹先生による『いじめの未然防止のための「教員文化」の創造と課題』と題しての講演が行われました。 １７日　平成２５年度校区別人権・同和教育懇談会運営委員会（反省会）が開催されました。 ２１日　平成２５年度定期監査における指摘事項について説明を受けました。 ２２日　「新居浜市こども夢未来基金」の一環として、「平成２５年度防災学習リーダー研修」が実施されました。市内の小学５年生３４名が淡路市の北淡震災記念公園、神戸市の人と防災未来センターを訪れました。見学では二つの施設の内容が重ならないように特色の活かされた部分の見学が組まれていたため、両館とも新鮮に受け止めることができました。また、震災に関する語り部の話は、「その時・その場」にいた方からの話だっただけに、真に迫るものがあり、児童の心に沁みていました。日帰りのため、じっくり学習する時間が取れないという欠点はありましたが、学校代表の児童にとって非常に充実した一日であったと思います。 ２４日　新居浜市議会定例会本会議が開催されました。 第６２回愛媛新聞賞を新居浜南高等学校のユネスコ部が受賞したことを市長に報告に来られました。愛媛新聞賞社会部門において、産業遺産・別子銅山の情報発信を通し、地域振興に貢献しているとして表彰されました。情報科学部からユネスコ部まで１５年間のつながりが評価されたものだと思います。これまでの取組やこれからの抱負等について市長に喜びを語ってくれました。 ２６日　第３回小・中学校長研修会が開催されました。 ２８日　第２回新居浜市学力向上推進委員会が開催されまし

	た。各実践活動部会からの報告や来年度に向けての活動の方向性や学力向上推進委員会の組織の検討が行われました。 ３月１日　新居浜西高等学校定時制課程卒業証書授与式が開催され、３年次生１４名、４年次生９名の２３名が卒業していきました。卒業生の答辞の中で『濃密な３年間でした。年齢の異なる集まりに、不安や多様な性格から多くの失敗も経験をしたが、貴重な価値あるものになりました。人と接するのが嫌という者もいたが、定時制という生活の中でほぐされてきました。これまで支えてくれた方々に感謝します。最後に贈る言葉として、「自分を変えるのは自分自身である。」という言葉を送ります。』と締めくくってくれました。心に残る言葉となりました。 第５４回新居浜市公民館研究大会が「地域の絆と地域社会の再構築」～明日の公民館を考えよう～のテーマで開催されました。講師に特定非営利活動法人　教育支援協会代表理事　吉田博彦先生をお招きし、「震災３年目の公民館の使命」と題しての講演が行われました。 ２日　平成２６年新居浜市消防観閲式が山根公園グランドで開催されました。消防団員６８０名、消防車両４８台の参加があり、表彰では宮西小学校少年消防クラブが団体感謝状を授与されました。また、消防団訓練では部隊訓練やいろいろな操法が紹介された中で、船木分団の梯子乗り操法や角野消防団と中萩消防団が大正時代に使用した腕用ポンプ操法の演技を行いました。日頃の訓練のたまものとして盛んな拍手を受けていました。 ３日　平成２５年度新居浜市体育協会顕彰規定表彰式が開催され、体育功労賞・優秀指導者賞・体育賞として全国大会入賞やジュニア普及特別奨励賞が贈られました。また、大学・高校・社会人チームが参加した第６４回愛媛駅伝競走・第１０回駅伝選手権大会で見事優勝したことが市民・県民に大きな驚きと感動を与えたとして、東中学校女子駅伝チームにスポーツ特別賞が贈られました。 ４日～６日　新居浜市議会定例会本会議が開催され、７名から、入学時の問題、生活困窮者の自立支援、郷土美術館収蔵品、教育委員会制度等の教育改革、図書館、学校給食について、代表質問や一般質問が行われました。

	その他、３月の主な行事予定について報告を申し上げます。 ８日　ふるさと学習奨励賞表彰式・発表会（市民文化センター） １０日　臨時校長会（市庁舎） １１日　人権のつどい日 新居浜市立図書館協議会（別子銅山記念図書館） １１日～１２日　県立高等学校入学者選抜試験 １３日～２３日　平成２５年度郷土美術館文化教室成果発表会（郷土美術館） １５日　心理アセスメント学習会（ふれあいプラザ） 高齢者生きがい創造学園　学園祭 １７日　中学校卒業証書授与式 １８日　県立高校入学試験合格発表 １９日　小・中学校臨時校長会（市民文化センター） ２０日　県立特別支援学校合格発表 公立幼稚園卒園式 ２１日　春分の日 ２４日　小学校卒業証書授与式 ２５日　公立幼稚園・小・中学校修了式 以上で、一般報告を終わります。
宮内委員長	ありがとうございました。ただいまの教育長さんの一般報告で、何かご質問やご意見等はございませんか。 今までは「市スポーツ賞」しかなかったのに、今回、「市スポーツわくわく賞」が新たに追加になったということですか。
阿部教育長	全国大会で優秀な成績を残した者に表彰する規程はあったのですが、東中学校の場合、愛媛県駅伝大会であったため、表彰規定がない状態でした。高校生、大学生、一般人と参加している大会の中で中学生の頑張りを示したということで、スポーツ文化課で検討した結果、新たな賞を新設することとなりました。
宮内委員長	次に、報告に移ります。報告第１号「平成２５年度補正予算［第６号］の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。

木村総括次長	報告第１号　新居浜市教育委員会事務委任規則第２条第１項の規定により専決処分いたしました、平成２５度補正予算［第６号］についてご報告申し上げます。 ＜資料に基づき説明＞
宮内委員長	ただ今のご説明で、何かご質問やご意見等はございませんか。 次に、報告第２号「平成２６度当初予算について」事務局から説明をお願いいたします。
木村総括次長	報告第２号　新居浜市教育委員会事務委任規則第２条第１項に規定により専決処分いたしました、平成２６年度教育委員会関係当初予算についてご報告申し上げます ＜資料に基づき説明＞
宮内委員長	ただ今のご説明で、何かご質問やご意見等はございませんか。
伊藤委員	公民館の耐震調査を進めていただいているようですが、もう施行が終わっている公民館の数等が分かれば教えていただきたいと思います。
木村総括次長	耐震補強工事として実施した公民館は、まだありません。対象となるのが、昭和５６年度建設以前の公民館になりますので、その公民館が今、耐震工事にかかっております多喜浜公民館や口屋跡記念公民館となっております。実際に、その両館とも平成２６年度に工事を行う予定であり、それが初めてになります。その次に高津公民館と角野公民館について、調査して補強工事が必要であれば平成２７年度に実施したいと考えております。
伊藤委員	その他の公民館については、建築経過年数が少ないということですか。
木村総括次長	昭和５６年度以降に建築したものについては、現在の耐震基準を

	クリアできているという判断になっております。
宮内委員長	これより、審議に入ります。 本日の議案は、議案第１０号及び第１１号の２議案ですが、第１０号については人事案件であり、第１１号については個人の情報に関する議案でございますので、新居浜市教育委員会会議規則第３７条の規定により、この会の最後に非公開で審議させていただきたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。 はい。 ご異議がないようですので、最後に非公開で審議させていただきます。 それでは、いじめ、不登校等生徒指導関係に移ります。事務局から説明をお願いいたします。
阿部教育長	お手元の生徒指導関係資料をご覧ください。 ＜資料に基づき説明＞
宮内委員長	ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。 それでは、その他にご意見ありませんか。
阿部教育長	お手元に、平成２５年度不登校対策総合推進事業報告書ということで小中連携の取り組みについてという資料をご覧ください。 ＜資料に基づき説明＞
宮内委員長	ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。 それでは、その他にご意見ありませんか。
伊藤学校給食課長	学校給食費未納状況を報告させていただきます。 ＜資料に基づき説明＞

宮内委員長	ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はございませんか 他に連絡事項はございませんか。
阿部教育長	お手元に「子どもたちの成長を願って」ということで、平成２６年度の取組内容の資料をお配りしています。 前回お渡しした、小中学校からの取組方針に対しての意見をまとめた資料と今回お渡ししている取組方針（案）の資料を両方見ていただければと思います。 平成２６年度の取組方針として、「目指す子ども像」、「基本方針」、「スローガン」は変更ありません。 具体的なところとして、目標の「豊かな心と健やかな身体を育み、信頼される学校づくりの推進」の中でまず、「持続発展教育（ＥＳＤ）を目指す学校づくり」を掲げました。すべての取組をこの持続発展教育に結び付けていきたいと思っています。それについては、学校関係も進めている状況ですが、多喜浜小学校、垣生小学校、若宮小学校が日本国内のユネスコ委員会から、パリのユネスコ本部へ加盟申請書が送られました。後の学校については、県を通じて、文科省の方へ送られているのが１４校、愛媛県教育委員会の方へ送られる形になっているのが３校、今申請書を翻訳している最中なのが６校という進捗状況になっております。 次に、持続発展教育について、２ページ目をご覧ください。ＥＳＤを推進していく事業として、新居浜小学校の「ビオトープを通して地球環境を考えよう」から川東中学校の「地域の暮らしを見つめ、地域や社会の一員としてよりよく生きる」までこのテーマで取り組んでいきたいと思っています。 ３ページ目で一番下の部分の学校獣医師制度の導入を取り組みたいと思います。学校ごとに、飼育している小動物の状況が極端に異なるため、愛媛県獣医師会から飼育指導や飼育小屋の管理方法の指導、相談を受ける、学校獣医師制度を新規事業として導入したいと思います。 ４ページ目の不登校対策についてですが、相談活動としての「ハートなんでも相談員」の活動時間を増やし、設置する学校も拡大しております。 Ｑ－Ｕについては４年生から中学３年生までしておりましたが、

	低学年でも学級の問題があるとの考え方と、小学１年生では難しいのではないかという考え方がありました。しかし、やってみないと分からない、また低学年用の資料もあるということで、全学年で実施することになりました。 ５ページ目の相談活動についてですが、ハートなんでも相談員は、各学校の近くで相談活動ができる人、スクールカウンセラーは、主に心理の勉強をして資格を持っている人で中学校を主体に置いておりましたが、グランドデザインの観点、小中一貫の９か年として捉えるという考え方を新居浜市は実施していますので、中学校へ配置しているスクールカウンセラーには小学校にも対応してもらい、子どもの理解を進めていくという体制を考えております。 ６ページ目の特別支援教育についてですが、今年の大きな事業として、まだ製本までには至っていませんが、特別支援教育ハンドブックが一応出来上がりました。今後これを教育委員会の共通フォルダに掲載し、そこからも閲覧できるようにし、また冊子として全教職員に配るという形で、特別支援教育の進展を図りたいと思っております。 ８ページ目の学校教育環境等の整備につきましては、先ほど木村総括次長の方から学校関係の工事について説明がありました。 次に、確かな学力の向上ということで、文科省の取組以外に新居浜市として４月に学力調査を行うということを昨年から実施しました。その他に県の取組も各学年であります。そこで、学力向上推進委員会の報告を見てください。 ＜資料に基づき説明＞ ８ページ目のＩＣＴ機器のモデル校ですが、昨年、垣生小学校と泉川中学校がしておりました。泉川中学校は学級数が多いので２か年ということで、来年度もあります。さらに、小学校では学校かの要望も強く、また使う人の多い高津小学校を新たにモデル校として追加します。 ９ページ目のあかがね算数・数学コンテストにつきましては、文科省のＢ問題程度の発展問題的な形で学年を問わず、学習指導要領に応じた問題になっております。これは比較的ハイレベルな問題で実施していきたいと思っております。 １０ページ目の図書館活動につきましては、学校図書館支援員を４名から６名に増やしました。また、小学校から巡回ステーションを工夫してほしいと要望がきておりますので、巡回ステーション、

	また巡回時間等を見直し、活用を促進します。 「規範意識を養い」とありますが、やはり大切なのは人と人との関わりです。その中でも挨拶が最初に関わることです。おはよう、こんにちは、さようなら、ありがとう、ごめんね、挨拶の言葉が素直にかけられる仲間、集団、友人関係作りが大切ではないかと。そのようなことから「あいさつ日本一のまち」。これが、先ほどのＥＳＤの基なのではないかなと私自身は思っています。この関わりを作れなかったら、どんなに学力が高くても、記憶力が良くても、それが使われないということになります。そのことから関わりができる、掛け合いができる「あいさつ日本一のまち」を目指していきたいので、各所に呼びかけていきたいと思っております。 １１ページ目の「人にやさしいまちづくり」については、これまでのとおり、にいはまスクールエコ運動を続けていきますが、環境サミットについては、全てＥＳＤに関わっていくので、発展的解消をしたいと思います。 １２ページ目の防犯、安全対策については、各学校で対策を行っているのですが、それ以外に地域と連携していこうということで、愛媛県警と連携して、地域で子どもたちを守る、「まもる君の家」の拡充を図っていきたいと考えています。今、登下校については「見守り隊」を行っていますが、それだけではないので、駆け込める場所という形で進めていきたいと思います。 それと最後の健康管理のところについて、性教育講演会を市内でやっていきたいと思います。まずは中学校３校で講演会を保護者または中学校生徒に行っていきたいと思います。 続いて、１４ページについて、郷土愛を育む取組として、「新居浜ものしり検定（新居浜ジュニア検定)」について今回も実施する予定です。また、ふるさと学習の発表会については、来年もやりたいと思っておりますし、第１回発表会が今週末８日にありますので、ぜひご参加ください。もう一つは「ふるさと写生大会」。自分のふるさとへの思いを美術面で高めていきたいと思います。５月の連休明けの気候的に良いときに、小学生を対象に行いたいと思っています。 次に１５ページ目の放課後児童クラブについてですが、長期休業時のみ小学校４年生の受け入れを来年度も引き続き行いたいと思います。 以上、おおまかな変更点のみ述べさせていただきました。ご協力

	いただきたいと思います。
宮内委員長	ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。 「あいさつ日本一のまち」というのはかなりアピールしないと、新居浜全体への広がりは乏しいのではないかと思うのですが。どうやってこの活動を学校から地域へ広げていくおつもりですか。
阿部教育長	やはり何でも教育委員会が引っ張っていくのはどうかと思っています。まず、学校で生徒に呼びかけ、そこで、それぞれの学校で考えてもらい、できることなら２学期頃に、全小中学生対象に標語の募集等を行っていきたいと思っています。その後、その標語が書かれた旗を作成しようと思っています。標語、旗を作成するということを通して、子どもたちに「あいさつ日本一のまち」を呼びかけていきたいと考えております。 また、夏休みに「子ども会議」がありますので、昨年はいじめ、不登校の問題をテーマにしており、引き続きいじめ問題を取り上げてきています。いじめと言っても、直接的な解決方法はないけれど、挨拶だけでも対策としてやっていこうという考えが出るようにもっていきたいと思っています。 また、地域企業にも協力をお願いし旗を作成し各学校へ１０～２０本配布したいと思います。また、ＥＳＤに結び付けていくためにも、地域企業がＥＳＤ教育に対する理解がないと、学校だけでは机上の空論になってしまうのではないかと思います。挨拶をきっかけとして、ＥＳＤ教育を市全体に定着できたらと思っています。具体的な活動は２学期から、その仕組み作りを１学期にしたいと思います。また、いろいろとアイディアを教えていただいたらと思います。よろしくお願いします。
宮内委員長	その他にご意見、ご質問ありませんか。
長野委員	最後のところの「地域全体で子どもたちをまもり育てる体制づくりの推進」について、新居浜市も学校支援地域本部事業において各校区様々な取組を行っていると思いますが、取り組み始めて何年かたっていると思います。先日視察研修をさせていただいたときに本

	当に素晴らしい実践事例を見せていただいて、新居浜市でも、地域と学校との関わりというのをよりクローズアップし、ＥＳＤとも組み合わせながら、さらに一歩進んだ形に改善していくべきではないかと思います。視察研修で具体的な事例等も多々教えていただいたので、それを参考にしながら、ＥＳＤとの関わりも含めて、積極的に教育委員会の方からも、地域から学校に、学校から地域に発信できるように、進めていっていただいたらと思います。
阿部教育長	一つ紹介しますと、学校支援地域本部事業の実施というのが１４ページにありまして、ここには、書いていないのですが、船木校区と泉川校区にコミュニティカレンダーの作成を進めてもらっています。昨年の１０月頃から取り組んでもらって、小学校、中学校、地域の諸団体が公民館を中心として行事の摺り合わせを行う。そういうコミュニティカレンダーを作って、学校の行事や地域の行事が入ったカレンダーを学校の児童だけでなく、校区にお住いの方に配布する、泉川校区であれば４，０００家庭に配布します。それを見ることで、地域の人たちが小学校の行事を把握し、小学生の行動が分かるようなカレンダーを作成しています。できることなら、他の校区でもそういうふうな取組を進められたらと思っていますが、学校、地域の特性等もあるため、先進的に、泉川校区と船木校区に公民館中心にやってもらっています。できることなら、広げていきたいと思っています。
宮内委員長	その他に、ご意見、ご質問ございませんか。
阿部教育長	愛媛新聞の記事のコピー、人権作文の資料、南中校区の２か年の研究資料～魅力ある学校づくり～についての報告についてお配りしていますので、またご確認ください。
宮内委員長	他に連絡事項はございませんか。 それでは、次回の定例会の開催日を決めさせていただきたいと思います。例年４月の定例会は、「教育委員会事務局管理職並びに新任及び転入教職員管理職紹介式」と同じ日に開催している関係で、今回は４月２日の水曜日に開催させていただきたいと思います。よ

	ろしくお願いします。 　　新居浜市教育委員会会議規則第５４条の規定により署名する。 　委員名 　委員名